

「ミサ時間、変更のお知らせ」

清川 泰司神父

この新型コロナウイルスによって公開ミサの中止が余儀なくされ、今に至ります。現在、緊急事態宣言も解除され、公開ミサの再開の準備をする段階に来ています。

この公開ミサ中止の間、年度をまたぎました。この事で、皆さんと、新しい司牧体制について相談も出来ず、決定事項だけをお伝えするのは、心苦しい思いですが、ここで報告いたします。

実は、2019 年度より、共同司牧体制から、主任司祭体制になり、私(清川神父)が高槻教会、茨木教会の主任司祭として司牧活動をしてきました。2019 年度は、協力司祭として後藤神父、そして御厚意により千里ニュータウン主任司祭の香山神父、吹田教会協力司祭のフォールテン神父が高槻・茨木のミサを手伝って下さっていました。

今年度は、後藤神父は香里教会の協力司祭として移動し、香山神父から千里ニュータウン教会の主任に専念したいとの申し出があり、フォールテン神父は90歳というご高齢のため教会間の移動の大変さと、体調が不安定なために吹田教会の協力司祭を専任する事となりました。結局、今年度から、高槻、茨木の両教会のミサを、私一人でカバーすることになりました。

このような状況により、土曜日の16時の主日のミサを廃止し、日曜日の主日のミサを午前9時から午前11時に変更する事にいたしました。また、週日の金曜日のミサはなくなりますが、土曜日の朝10時に週日のミサを行う事になりました。ただ、第4週の主日のミサは、高槻教会の評議会があり、臨時で他の司祭に依頼する事になります。茨木教会の信徒の方々には、大変ご迷惑をかけます。ただ、ご理解いただきたい事として、司祭の高齢化及び司祭不足は深刻です。その点を踏まえて、ご了承いただければ幸いです。

茨木教会の司牧体制として、今後とも、司牧協力者であるシスター深瀬の協力を得て、なんとか、司牧体制を維持してゆきたいと思います。何卒、ご協力の程、よろしく願いいたします。

(追記)

これまで茨木教会には、香山神父、フォールテン神父、後藤神父と色々な司祭がミサを手伝って下さり、カトリック教会の豊かさを保っていました。また、三人の司祭には、ミサ以外の点においてもさりげない協力をしていただき、私自身、大変感謝しております。この新型コロナウイルスの問題で、送別会も出来ない状態ですが、信徒の皆さんには、祈りの中で、三司祭に感謝していただければと思っております。よろしく願いいたします。